

No. 1

2018年度

札幌遠友夜学校記念館建設支援「連続講座」

〔会場〕 愛生館サロン 札幌市中央区南1西5 (市電沿い) 愛生館ビル6F
 〔時間〕 13:30~15:30 (開場13:00)
 〔受講料〕 各講座ごとに1,000円を当日受付にて承ります。

予約不要
 直接、会場へ

2018 7月10日(火)「志ある若者を育てるには」

講師 松井 博和 北大名誉教授 札幌農学校同窓会理事長
 札幌農学校精神や新渡戸稲造のところで未来を担う若者の育成を!

8月7日(火)「札幌・遠友夜学校・有島武郎」

講師 木原 直彦 文芸評論家 (公財)北海道文学館名誉館長 北海道功労賞
 『さっぽろ文庫』百巻編集

札幌創成期の姿、札幌精神の真髄、北海道文学の恩人有島武郎等を語る。

9月11日(火)「新渡戸稲造の「日本人精神論」と現代」

講師 三島 徳三 北大名誉教授 遠友夜学校創立百年記念事業 新渡戸・南原賞
 武士道だけでなく、新渡戸の「日本の精神・宗教」論を紹介し、

現代日本人のココロの根底に迫る。

11月13日(火)「遠友夜学校と私たちのこれまでの活動」

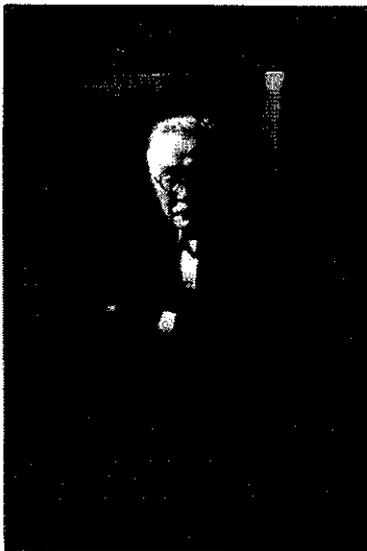
講師 秋山 孝二 (公財)秋山記念生命科学振興財団理事長
 新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会代表理事

今の時代、遠友夜学校の理念に基づいて、私たちが生きてゆく糧を
 どう見出してゆくか。

12月11日(火)「DVD: 創立100周年記念放送『魂の燈台・遠友夜学校』・海外 取材放送『フィンランドで見つけた武士道』から見えるもの」

講師 三上 節子 新渡戸稲造研究者
 新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会理事

遠友夜学校で育てられた教師・生徒たちの歩みと新渡戸の海外での影響力



(原田家所蔵)

2019 1月15日(火)「アメリカ独立宣言と遠友魂」

講師 藤田 正一 北大名誉教授 元北大副学長 平成遠友夜学校校長
 一見、全く関係のないこの二つを結ぶ糸とは?

音楽と講演のつどい

2018 10月6日(土) [開演] 14:00~16:00 (開場 13:30)

「マザー・テレサと新渡戸稲造—ミュージカル『マザー・テレサ』の歌声とともに」

ソプラノ 吉村 美穂 (グラーツ国立音大修了) ピアノ 野田 常喜 (大阪音大卒)

お二人の作詞・作曲によるミュージカル「マザー・テレサ」より、他

「新渡戸さん、メリーさんと私: 1878-2018年という140年の歴史がつなぐもの」

講師 小野 有五 (北大名誉教授 産経児童出版文化賞 沼田眞賞 日本地理学会賞)

〔入場料〕 2,000円 (前売り券 1,900円) 中高生 200円 小学生以下無料

前売券販売所—大丸セントラル・道新プレイガイド ・当日券あり

〔会場〕 札幌エルプラザ 3F ホール (札幌市男女共同参画センター) 北区北8西3 札幌エルプラザ内

後援 札幌市 札幌市教育委員会 共催 新渡戸稲造記念遠友みらい塾
 主催 「一般社団法人 新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会」 事務局: 札幌市中央区南1西5 愛生館ビル
 FAX 011-241-1150 Eメール: info@nitobe-enyu.org HP: <http://nitobe-enyu.org/>

No. 2
2019年度

道民カレッジ連携講座（教養・ほっかいどう学：一般2単位）

札幌遠友夜学校創立125年記念

札幌遠友夜学校記念館建設支援 連続講座

◎場所：愛生館サロン（札幌市中央区南1条西5丁目8番地愛生館ビル6階）
◎時間：13：30～15：30（開場：13時）参加費用：千円 ◆予約不要 直接会場へ



山内壯夫作
「新渡戸稲造が札幌市河先生顕彰碑」

2019年7月9日（火）

「領有時代の台湾における新渡戸稲造と八田與一の技術史」

講師：山田 大隆氏（元酪農学園大学教授、北海道産業考古学会長）

～産業遺産を紹介しながら

札幌農学校が台湾近代化に与えた不朽の業績を考える～

8月13日（火）

「新渡戸稲造：昔と今～人々との出会い～」

講師：ミッシェル・ラ・フェイ氏（北海道大学准教授）

～新渡戸が北海道で出会った人々と築いた関係から、

新渡戸の今日までの影響力がわかる～

9月10日（火）

「東西の宗教の対話・合一をもとめて～新渡戸にとってのJapanとJesus」

講師：小野 有五氏（北海道大学名誉教授）

～内村鑑三とともに生涯を”JapanとJesus“に捧げた新渡戸が求めた

東西宗教の対話・合一の可能性について考えます～

10月8日（火）「居場所を届けて～『君の椅子』の14年～」

講師：磯田 憲一氏（元北海道副知事、公益財団法人北海道文化財団理事長）

～「君の椅子プロジェクト」を通じて「新しい^{いのち}生命」に寄り添うとは～

11月12日（火）「こどもの食育・生活・未来への架け橋」

講師：小山 邦子氏（特定非営利活動法人ハンズハーベスト北海道 代表）

～食べ物・食生活品を必要な方々・施設にお届けするフードバンクの働きについて～

12月10日（火）「新渡戸稲造とギリシャ・ローマの古典教養」

講師：三上 章氏（元北星学園大学チャプレン、元東洋英和女学院大学教授）

～新渡戸の著作からどのような文献をどのように使用しているかを吟味する～

2020年1月14日（火）「新渡戸稲造の愛誦した古歌を味わう」

講師：村口 康博氏（新渡戸読書会（2）リーダー、北海学園大学同窓会豊平会幹事）

～『修養』等に引用される有名な古歌の数々を出典を明らかにしながら意味を味わう～

主催：一般社団法人 新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 共催：（一社）札幌農学同窓会・新渡戸稲造記念遠友みらい塾
後援：北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社・朝日新聞北海道支社・読売新聞北海道支社・毎日新聞北海道社
問合せ先：新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 Eメール：(info@nitobe-enyu.org) FAX：011-241-1150

No 3
2020年度

2020年度

道民カレッジ連携講座 (教養・ほっかいどう学：一般2単位)

札幌遠友夜学校記念館建設支援 連続講座

通常場所：愛生館サロン (札幌市中央区南1条西5丁目8番地愛生館ビル6階)
通常時間：13時半～15時半 (開場13時) 費用：千円 (道民カレッジ生500円)

◆会場が時計台ホールの場合は要領をご覧ください。 ◆全講座予約不要

◆窓を開けて換気をします。マスク着用でご参加下さい。

◎2020年7月14日(火) ◎印 会場：愛生館サロン

「新渡戸稲造と札幌農学校の教育」

講師：山本 慎平氏 (北星学園大学短期大学部専任講師・新渡戸稲造研究家)
～新渡戸のおこなった札幌農学校の教育を当時の状況とともに考える～

◎8月11日(火)

「新渡戸の故郷を歩く」

講師：久田 徳二氏 (ジャーナリスト・北海道大学客員教授・元道新記者)
～新渡戸家の故郷花巻と稲造の生地盛岡の風土・祖先の人生から
稲造の人格形成や生き様の一面に迫る～

◎9月15日(火)

「VUCAの時代を生き抜く新渡戸稲造精神」

講師：松井 博和氏 (北海道大学名誉教授・札幌農学校同窓会理事長・本会理事長)
～正しく生き抜くためのリーダー論を市民の皆様にご紹介します～

◎11月10日/2021年1月12日(火) 「留学生たちに聞く：ニーズを語り合おう」

講師：留学生たちとお世話役マリア・ステファニ・ドゥイヤンティ氏 (北海道大学農学部助教)

山内壮夫作
新渡戸稲造萬里子両先生顕彰碑

～真の国際交流をめざして：外国人の方々と語り合い、ニーズを知ることで助け合える～

◎12月8日(火) 「新渡戸稲造の難道後二度目で最後の来道～各地での演説とエピソード～」

講師：三上 節子氏 (新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会理事・新渡戸稲造研究家)

～昭和6年国際連盟顧問として函館、札幌、母校、遠友夜学校、小樽、旭川、帯広、釧路などへ～

8月27日(木) / 9月11日(金) 開場：18:00 開演：18:30～20:30 札幌時計台ホール 入場料：各500円

『新渡戸稲造のまなざし』出版記念特別講演会 著者・講師：三島徳三氏 (北海道大学名誉教授)

(その1) 8/27: 「武士道」と「日本人精神論」 (その2) 9/11: ナショナリズムと国際主義 詳細別紙

先着予約
50名
電話予約
メールにて予約

◎10月18日(日) 開場：18:00 開演：18:30～20:30 札幌市時計台ホール 入場料：1500円 (前売券1300円)

「音楽と講演の夕べ」：ミュージカル『ナルニア国物語』より歌・お話「C・S・ルイスの世界」

講師：吉村 美穂氏 (ソプラノ歌手・作詩) 野田 常喜氏 (ピアニスト・作曲)

三上 章氏 (元北星学園大学チャプレン・元東洋英和女学院大学教授)

～ベストセラー『ナルニア国物語』から、オリジナルミュージカルの美しい歌声の数々を～ 詳細別紙

先着予約
50名
電話予約
メールにて予約
中/高校生500円
小学生以下無料

◎2021年2月9日(火) 「第4回稲造サミット・盛岡」報告会～当日の映像、ほか本会のプレゼン・研究発表

講師：秋山孝二氏・遠藤大輔氏 (本会理事・運営委員)、ほか参加者・希望者

◆一般社団法人新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会では、会の運営や企画、各種のお世話を一緒にご下される仲間を募集しております。お手伝いいただける方は、ぜひお申し出下さい。

主催：(一社)新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 (札幌市中央区南1条西5丁目8番地愛生館ビル) 共催：(一社)札幌農学校同窓会 遠友から塾
後援：北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社・朝日新聞北海道支社・読売新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社
問合せ先：新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 Eメール：(info@nitcbe-aryu.org) FAX：011-241-1150 ホームページ：http://nitcbe-aryu.org/
TEL：011-577-1441

No.4
2021年度

2021年度

道民カレッジ連携講座（教養・ほっかいどう学：一般2単位）

札幌遠友夜学校記念館 建設支援 = 連続講座 =

場所： 愛生館サロン（札幌市中央区南1条西5丁目8番地 愛生館ビル6階）
時間： 13:30～15:30（開場：13:00）
参加費： 1000円（道民カレッジ生・学生 500円） ◆予約不要 ◆要マスク着用

7月13日（火）「語り継ぐ～今を生きるアイヌとして」

講師：田村直美（NPO ウテカンパ代表・カフェミナパチセ店主・手話通訳者）
～アイヌとして生きる決意、伝承活動、文化（言語）と教育をめぐる～

8月10日（火）「日甜の歩みと社是『開拓者精神を貫き社会に貢献しよう』にこめられた思い～」

講師：木山邦樹（日本甜菜製糖KK取締役常務執行役員農福連携担当・札幌支社長）
～“北海道開拓と砂糖”に交わるヒト“新渡戸稲造”と“鈴木藤三郎”～

9月14日（火）「武士道について — 稲造『武士道』、『業隠』、 そして江戸町人（西鶴・近松）が看る武士の姿」

講師：出村克彦（北海道大学名誉教授・札幌農学同窓会相談役）
～『業隠』、武家物語の武士、その上で新渡戸『武士道』の意義・評価を見る～

10月12日（火）「札幌農学校と起業家精神」

講師：瀬戸篤（小樽商科大ビジネススクール教授・札幌農学同窓会副理事長）
～新産業育成のために設立された札幌農学校と現代の新産業育成について～

11月9日（火）「国際社会とアフリカに繋がる：国際連盟での新渡戸 稲造の外交哲学を踏まえて」

講師：鍋島孝子（北大大学院メディア・コミュニケーション研究院准教授）
～新渡戸の国際社会へのアプローチから考える現代の国際社会の問題～

12月14日（火）「海面上昇の最前線、砂浜海岸から考えるSDGs」

講師：松島肇（北大大学院農学研究院講師）
～温暖化の影響を強く受ける日本の沿岸域のこれまでとこれから～

2022年1月11日（火）「森、空気、人を守るサステナブルな燃料「バイオ炭」」

講師：岩淵和則（北大大学院農学研究院教授・札幌農学同窓会理事）
～大気汚染防止や森林再生にも役立つバイオ炭について紹介する～

2月8日（火）「稲造サミット・盛岡（10月17日予定）の報告会と1年のまとめ」

講師：秋山孝二（本会副理事長、（公財）秋山記念生命科学振興財団理事長）
～「第4回稲造サミット・盛岡」の様子をスライドと資料で報告のほか、語り合い～

～*** 本会では会の運営や企画、各種の活動を一緒にして下さる仲間を募集しています。***～
お手伝いいただける方は、ぜひお申し出下さい。

主催：（一社）新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 共催：（一社）札幌農学同窓会 新渡戸稲造記念遠友みらい塾
後援（予定）：北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社・朝日新聞北海道支社・読売新聞北海道支社・
毎日新聞北海道社

問合せ先：新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 Eメール：info@nitobe-enyu.org TEL：011-577-1441 FAX：011-241-1150

山内壮夫作
新渡戸稲造萬里子
両先生顕彰碑

No. 5



2022年度

2022年度

新渡戸遠友館 (仮称) 建設支援

= 連続講座 =

場所： 愛生館サロン (札幌市中央区南1条西5丁目8番地 愛生館ビル6階)
時間： 毎月第2火曜日 13:30 ~ 15:30 (開場： 13:00)
参加費： 1,000円 (道民カレッジ生・学生 500円) ※予約不要・要マスク着用

7月12日 (火) 「北方文化の形成と北海学園」

講師：村口 康博 (北海学園大学豊平会常任幹事、本会運営委員)

～読み解く札幌農学校系譜の中より生まれた札幌の私学教育の歴史～

8月9日 (火) 「ドイツの教育家F. フレーベルを、今考える」

講師：酒井 玲子 (北星学園大学名誉教授、前北星学園長)

～幼児・人間教育の思想家・実践家が現在の教育をどう見るか～

9月13日 (火) 「仕事が先ですか、人が先ですか」

講師：伴 秀実 (星槎道都大学特任教授)

～仕事志向と人間志向のチーム・リーダーシップ～

10月11日 (火) 「北海道のワイン：現在と未来」

講師：曾根 輝雄 (北海道大学大学院農学研究院教授)

～北海道のワインと大学の関わりについて解説～

11月8日 (火) 「途上国の自然災害と人々の暮らし—ベトナム・メコンデルタの事例から—」

講師：齋藤 陽子 (北海道大学大学院農学研究院講師)

～メコンデルタの農業を塩害被害の甚大化から考察～

12月13日 (火) 「ソクラテスと新渡戸稲造」

講師：三上 章 (元東洋英和女学院大学教授、元北星学園大学チャプレン)

～ソクラテスの人と生に照らして、新渡戸稲造の人と生を吟味する～

2023年1月10日 (火) 「第5回稲造サミット・札幌を振り返って」

講師：秋山 孝二 (本会副理事長、(公財)秋山記念生命科学振興財団理事長)

～第5回稲造サミット・札幌」の報告、サミットの今後についての展望、ほか～

2月14日 (火) 「二宮尊徳と北海道」

講師：柴田 浩一郎 ((一財)北海道報徳社研究員・元常務理事)

～二宮尊徳の報徳思想が北海道開拓に与えた影響を明らかにする～

主催： (一社)新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 <http://nitobe-enyu.org>

共催： (一社)札幌農学同窓会・新渡戸稲造記念遠友みらい塾

後援： 北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社・

朝日新聞北海道支社・読売新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社・(一財)HAL財団

問い合わせ： 新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会

Eメール： info@nitobe-enyu.org TEL: 011-577-1441 FAX: 011-241-1150

～**** 本会では会の運営や企画、各種の活動を一緒にして下さる仲間を募集しています****～
お手伝いいただける方は、ぜひお申し出ください

★ このチラシは「道民カレッジ」受講生の単位認定に繋がるものですので、必要な方は保存して下さい。★

山内社夫作
新渡戸稲造真里子両先生顕彰碑



No.6
2023年度

2023年度

新渡戸遠友館（仮称）建設支援 ＝ 連続講座 ＝

場所： 愛生館サロン（札幌市中央区南1条西5丁目8番地愛生館ビル6階）
時間： 13時半～15時半（開場13時） ◆費用：一般 千円 道民カレッジ生・学生 500円
◆全講座予約不要 ◆窓を開けて換気をします。



山内 壮夫作
新渡戸稲造植子両先生顕彰碑

◎ 2023年7月11日（火）

「アクティブ・ラーニング（主体的学び）が生涯学習を変える」

講師： 藤本 研一 （1対1大学院合格塾ゆう代表・
株式会社 藤本高等教育研究所 代表取締役）
～今後の学びのあり方を探る～

◎ 8月8日（火）

「宮沢賢治と心象スケッチ」

講師： 高橋 励起 （新陽高等学校教諭、宮沢賢治研究者）
～北海道来道から読み解く賢治の心象世界～

◎ 9月12日（火）

「北海道の湿原～今と未来～」

講師： 富士田 裕子 （北海道大学名誉教授、前植物園長）
～北海道の湿原の現状や保全の課題、未来について解説します～

◎ 10月10日（火） 10月と11月の2回の連続です。

「日本領時代の樺太の歴史 その1 社会と暮らし」

講師： 鈴木 仁 （北海道大学・札幌大学非常勤講師、樺太の歴史研究者）
～1905年（明治38）からの樺太の歴史を中心に解説します～

◎ 11月14日（火）

「日本領時代の樺太の歴史 その2 戦争」 講師：鈴木 仁

～1945年（昭和20）8月9日に始まった戦争と戦後の問題について解説します～

◎ 12月12日（火）

「障害者福祉の父たちのこと」

講師： 間宮 正幸 （北海道大学名誉教授、学校法人共育の森学園理事長）
～今に生きるキリスト者内村鑑三と糸賀一雄の人間発達思想～

◎ 2024年1月9日（火）

「こんな近くに！ 札幌農業」

講師： 三部 英二 （札幌農業と歩む会会長、元札幌市農政部長）
～大都市札幌における農業の今と昔から、未来を展望します～

◎ 2月13日（火）

「南部の侍：佐藤昌介と新渡戸稲造の生き方」

講師： 小笠原 正明 （北海道大学名誉教授、（一社）大学教育学会顧問、（一財）巖崎寮顧問）
～南部の侍佐藤昌介と新渡戸稲造が、北海道に渡って得た思想とは何か？～

◆ 「一般社団法人新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会」では、会の運営や企画、各種の活動を一緒にして下さる仲間を募集しています。
お手伝いいただける方は、ぜひお申し出下さい。

主催：（一社）新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会（札幌市中央区南1条西5丁目8番地愛生館ビル） 共催：（一社）札幌農学校同窓会
後援：北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社・朝日新聞北海道支社・読売新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社・（一財）HLL財団
問合せ先：新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 Eメール：(info@nitobe-eriyu.org) 電話：011-577-1441 FAX：011-241-1150 ホームページ：<http://nitobe-eriyu.org/>

No.7
2024年度

2024年度

新渡戸遠友リビングラボ建設・運営支援 連続講座

- ◆場所: 愛生館サロン(札幌市中央区南1条西5丁目8番地愛生館ビル6階) ◆時間: 13時半～15時半(開場13時)
◆費用: 一般 千円 道民カレッジ生・学生・高校生 500円 ◆全講座予約不要 ◆窓を開けて換気します。



山内 杜夫作

新渡戸稲造萬里子両先生顕彰碑

◎ 2024年7月9日(火)

「私と遠友夜学校—高倉新一郎の背中を見ながら—」

講師: 高倉 嗣昌 (公益財団法人 ふきのとう文庫代表理事、
北海学園大学名誉教授)

～ 生涯学習とボランティア活動 ～

◎ 8月20日(火)

夏休み中の高校生・大学生もどうぞ!

「人生の意味」について哲学的に考える

講師: 蔵田 伸雄 (北海道大学大学院文学研究院教授)

～ 「人生の意味」について哲学的に考えます ～

◎ 9月10日(火)

「みんな違って、みんな同じ」

講師: 吉田 重子 (元北海道札幌視覚支援学校教諭・
大学、専門学校非常勤講師)

～ 視覚障害者としての体験を通して共生社会の可能性を考える ～

◎ 10月8日(火)

「北海カルテットの交遊録」

講師: 村口 康博 (北海学園大学豊平会常任幹事、本会運営委員)

～ 読み解く新渡戸稲造と内村鑑三・宮部金吾・広井勇との交遊関係 ～

◎ 11月12日(火)

「子どもたちとなまらツナガル」

講師: 日向 洋喜 (NPO法人E-LINK 代表理事、中央小学校地域コーディネーター)

～ 地域の誰もが教育に参加できる社会を目指して ～

◎ 12月10日(火)

「ジョージ・フォックスと新渡戸稲造」

講師: 三上 章 (元東洋英和女学院大学教授、元北星学園大学チャプレン)

～ ある英国人ミステックとある日本人クエーカーとの時空を超えた出会い ～

◎ 2025年1月14日(火)

冬休み中の高校生・大学生もどうぞ!

「リサイクルで世界平和」

講師: 宮澤 洋子 (認定NPO法人SDGs村・北海道代表、(株)テック・サプライ環境・DX事業部)

～ 石油に依存しない地上資源(ゴミ)の循環、ケミカルリサイクルを ～

◎ 2月11日(火・祝)

「大学教育とSDGs」

講師: 出村 誠 (北海道大学先端生命科学研究院・生命科学院・理学部・教授)

～ 世界から注目される北海道大学のSDGs ～

◆ 本会では会の運営や企画、各種の活動を一緒にして下さる仲間を募集しています。お手伝いいただける方は、ぜひお申し出ください。

主催: (一社) 新渡戸遠友リビングラボ (札幌市中央区南1条西5丁目8番地 愛生館ビル)

共催: (一社) 札幌農学校同窓会

後援: 北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社・朝日新聞北海道支社・読売新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社・(一財) HHL 財団

問合せ先: (一社) 新渡戸遠友リビングラボ

Eメール: (info@nitobe-eryu.org)

電話: 011-577-1441

FAX: 011-241-1150

ホームページ: <http://nitobe-eryu.org/>

2025年度

新渡戸遠友リビングラボ建設・運営支援 =連続講座=

◆場所: 愛生館サロン(札幌市中央区南1条西5丁目8番地愛生館ビル6階) ◆時間: 13時半~15時半(開場13時)
◆費用: 一般 千円 道民カレッジ生・学生・高校生 500円 ◆全講座予約不要 ◆窓を開けて換気します。



山内 杜夫作
新渡戸稲造墓里子両先生顕彰碑

◎ 2025年7月8日(火)
「新渡戸稲造先生と佐藤昌介先生の友情」
講師: 後呂 道徳 (まち・ひとづくり研究機構主宰(元行政官)、
徳島交流大使)
~ 岩手県南部人が北海道で築いた開拓魂 ~

◎ 8月19日(火) 夏休み中の高校生・大学生もどうぞ!
「「適疎」なまちづくりを推進するために」
講師: 小篠 隆生 ((一社)新渡戸遠友リビングラボ理事長、
元北海道大学大学院工学研究院准教授、現北海道大学非常勤講師、
東京電機大学研究員、非常勤講師)
~ 地方都市からはじまるこれからのまちづくり ~

◎ 9月9日(火)
「ユネスコ協会、国際ソロプチミストについて」
講師: 國田 裕子 (札幌ユネスコ協会副会長、国際ソロプチミスト札幌元会長)
~ 私が所属する2つの団体の成り立ちや活動について ~

◎ 10月14日(火)
「北海道いのちの電話の活動」
講師: 南 槇子 (社会福祉法人 北海道いのちの電話 理事長)
~ 市民運動としての ~

◎ 11月11日(火)
「広域地下水調査の重要性とその科学的意義」
講師: 池田 光良 (元日本地下水学会代議員・編集委員、地下水技術者)
~ 地下水流動のメカニズムとゲータの科学の類似性を考える ~

◎ 12月9日(火) 「新渡戸稲造の愛誦した古歌を味わう II」
講師: 村口 康博 (北海学園大学豊平会常任幹事、本会活動委員)
~ 『世渡りの道』に引用される有名な古歌の数々を出典を明らかにしながらその意味を味わう ~

◎ 2026年1月13日(火) 冬休み中の高校生・大学生もどうぞ!
「クエーカーの元祖ジョージ・フォックスの宗教哲学」
講師: 三上 章 (元東洋英和女学院大学教授、元北星学園大学チャプレン)
~ ソクラテス、イエス、ブッダ、道元に照らして ~

◎ 3月3日(火)
「札幌市の公園・北大のキャンパスが生物多様性やウェルビーイングに果たす役割」
講師: 愛甲 哲也 (北海道大学大学院農学研究院 教授)
~ 北大札幌キャンパスや植物園、そして都市公園が私たち市民に果たす多様な役割 ~

◆ 本会では会の運営や企画、各種の活動と一緒にして下さる仲間を募集しています。お手伝いいただける方は、ぜひお申し出ください。
主催: (一社)新渡戸遠友リビングラボ (札幌市中央区南1条西5丁目8番地愛生館ビル) 共催: (一社)札幌農学同窓会
後援: 北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社・朝日新聞北海道支社・読売新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社・(一財)HVL財団
問合せ先: (一社)新渡戸遠友リビングラボ Eメール: (info@nitobe-erjy.org) 電話: 011-577-1441 FAX: 011-241-1150
ホームページ: https://nitobe-erjy.org/